

くつろぎ タイム

仙台商工会議所 副会頭
東北発電工業株式会社
(青葉区大町)
相談役

さとう きよひこ
佐藤 湛彦 氏

昭和17年1月2日生まれ
角田市出身
血液型A型

クラシックギターから庭の草むしりまで、 何でも楽しむことがリフレッシュになります。

昭和40年東北大学工学部電気工学科を卒業後、東北電力(株)に入社。企画室企画課長、人材開発部長などを経て平成15年取締役副社長・電力流通本部長に就任。17年東北発電工業(株)取締役社長、21年取締役会長を経て、24年6月より現職。東北電力時代は、技術と事務の両フィールドを経験した人事部長として手腕を振るう。そんな佐藤氏の好きな言葉は「叩けよ、さらば開かれん」。東北電力時代から、この言葉を行動の指針にしてきました。課題を目の前にした時、実行に移すことを先延ばしにせず、まずは行動すること。失敗しても、『あのとき、こうすれば良かった』と後悔するよりは、ずっといいということを経験的にも学びました。たとえ失敗しても、次に生かせばいいのですから」と話す。

**ギターやゴルフ、旅行など
多彩なご趣味をお持ちと伺いましたが。**

前の職場である東北電力を退職する時期が近づいてきたときに、「何か始めよう」と思って手にしたのがギターでした。もう10年以上続けていますが、暗譜で弾くことができるレパートリーが20曲ほどになりました。学生時代に『禁じられた遊び』をマスターしたのですが、次なる課題のあまりの難しさに辞めてしまったのを思い出し、再挑戦したわけです。基本は先生に習いましたが、今は毎日2時間ほど、自宅で練習しています。熱心だと言われればそうかもしれませんが、指を動かしてないと忘れてしまうんですよ。今の目標は『アルハンブラの思い出』を弾きこなせるようになること。ギターの独奏曲なのですが、これがなかなか難しいのです。

同じく、目標を決めて楽しんでるのがゴルフです。今年中に100を切って来年は95、その次の年に90のスコアを達成したらそこでやめようと思っています。そして、また新たな趣味を始めたいなど(笑)。この2つを始めて、わかったことは「基本の大切さ」です。最初はその道のプロに習うことが上達への近道のようにです。

旅行にもよく行かれるそうですね。

旅行は家内との共通の趣味です。行き先は二人で相談して決めますが、あとはすべて家内が準備してくれますので、私はついて行く

だけ(笑)。私としては「女房孝行」のつもりなんです。これまで、国内外の観光地といわれる所にはそこそこ行くことができたので、機会があれば、これまで訪れたことがないスペインのアルハンブラ宮殿で、本場の「アルハンブラの思い出」が聴きたいですね。

たくさんのもも読破されているとか。

外国のハードボイルドが好きで、フレデリック・フォアサイスや、ロバート・ラドラムの作品はすべて読みました。A・J・クイネルやステイブン・ハンターの作品も面白いですね。寝る前にページをめくっていると、つい夢中になりすぎて何時間でも読み進めてしまうので、しばしば睡眠不足に。

それから映画を観るのも好きで、気に入った作品は何度も繰り返し観ます。『荒野の決闘』や『リオ・ブラボ』、『シェーン』、『ワーロック』、『荒野の七人』、『OK牧場の決



マッターホルンをバックに「ゴルナーグラート展望台」にて奥様と (2013年7月6日)

闘、「駅馬車」など、好きな作品を挙げればきりがありません。西部劇にはヒーローと悪玉が出てきますが、必ずヒーローが勝つという爽快な結末が気に入っています。それと華麗なガン・プレイ、西部劇の舞台となっている雄大な景色も魅力です。

健康面で気をつけていることをお聞かせください。

雪の日以外は、毎朝1時間のウォーキングをしているんです。もう12、3年になるでしょうか。聞き流してマスターする英会話の教材や、ギターの演奏曲を聴きながら楽しく続けています。特に考え事をしていくわけではないのですが、歩いているとふと良いアイデアが浮かんだり、考えがまとまったりするんですね。同じようなことが寝ているときにもあります。以前、人事を担当していた頃は、夢の中で人材配置の答えが見つかったり、学生時代には幾何の問題が解けたこともありました。何とも不思議な話なのですが、何度も経験しています。

食事面で特に気をつけていることはありますか。

つけていることはありませんが、健診結果を見る限り、健康状態は良好のようです。家内がいろいろと考えてくれていておかげですね。晩酌も楽しみますが、おみ合わせで焼酎と日本酒、焼酎とワインというように組み合わせ、それぞれ一合ずつ飲んでい

ます。夜はおかずしか食べないので、その分カロリーコントロールができていられるのかもしれないですね。

心の健康という面では、庭の草むしりがストレス解消になっています。小さな芝生とその周りの花壇の雑草取りをしていると、頭の中が空っぽになるんですよ。「無心」とは、まさにあの時の心境だなと思います。庭がきれいになり、自身のリフレッシュにもなっています。

当所副会頭就任の抱負をお聞かせください。

商工会議所と一般企業とは、その目的や役割、使命は自ずと異なると思いますが、私がこれまで仕事を通して培ったノウハウを役立てることができないのではないかと考えています。どんな場面でお役に立てるのか、これから商工会議所の事業の中心をじっくり見させていただきながら考えたいと思っていますが、一つには、商工会議所の年度計画を最終的にまとめる事務局に、約8,000会員が所属する各分会から挙げた意見や提案をすりあわせたりするお手伝いができるのではないかと考えています。

計画というものは、「作って終わり」ではありません。施策が目指す方向に進んでいるかどうかを定性的でなく、定量的に確認し、成果がうまく挙げられなかった点についてはきちんと反省して、次に生かしていくことができる体制を強化することも、今の仙台商工会議所には必要なことではないかと考えています。この点に関して、何かしらの提案をしていくことができればと思っていますので、会員の皆様、よろしくお願ひします。

森

『森』は生きています。人間と共に。

二酸化炭素を酸素に。人間にとって欠かせない酸素を、人間が吐き出した二酸化炭素から作り出す植物たち。この自然のサイクルを、一本の木を、そして森全体を、見守っていかなくては……。そう私たちは考えています。私たちは青葉環境保全です。

—— より良い環境をめざす ——

AOBA 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)